

あなたが変われば

エイズのイメージが変わる。

治療の進歩に支えられ、

HIV/エイズの流行を取り巻く状況は大きく変化しました。

ただし、それだけではエイズの流行は終わりません。

**UPDATE HIV!**



公益財団法人エイズ予防財団

Japan Foundation for AIDS Prevention

医療機関や企業、学校、そして何よりも人びとの心の中に

いまでも残る思い込みと、その思い込みに根差す恐怖や不安を解消すること。

そして、検査や治療、支援を必要とする人が

安心してその検査と治療と支援を受けられる環境を整えること。

2023年度世界エイズデー国内啓発キャンペーンは、

様々な立場の人がこの認識を共有し、行動することを呼びかけます。

キーワードはUPDATE(更新)です。

治癒には至らないものの、

長期にわたり社会生活の維持を可能にする治療法はすでにあります。

治療を継続し、HIV(エイズの原因ウイルス)に感染した人が

自らの体内のHIV量を低く抑えた状態を保てば、他の人への感染も防げます。

ただし、そうした事実は必ずしも広く共有されているとはいえません。

エイズに対する社会的関心が低下し、かつて広がった偏見や差別の意識が、

UPDATEされないまま残っているおそれもあります。

2023年のテーマ

『あなたが変わればエイズのイメージが変わる。UPDATE HIV!』は、

社会を構成する一人一人の「あなた」を大切にするメッセージです。

**12月1日は、世界エイズデー。**